

13th CSJ Chemistry Festa

日本化学会秋季事業 第13回 CSJ化学フェスタ2023

参加募集

日本化学会秋季事業 第13回 CSJ化学フェスタ2023を、10月17日(火)～19日(木)の日程でタワーホール船堀にて開催します。今回も驚きの企画、参加してよかったと思っただけの企画が目白押しです。皆様お誘いあわせのうえ、奮ってご参加下さい。

フェスタ企画

有料

テーマ企画

化学は様々な分野で科学技術の発展を牽引し、未来社会に向けたイノベーションの主役を担っています。テーマ企画では、多様な分野で新たな価値を生み出している化学技術や化学素材など化学に関わる研究開発の最前線から、化学の将来を担う学生に向けたチュートリアルまで、多岐にわたる多くの魅力的なテーマを企画しています。

- ① 化学産業は本気！デジタル技術で進化する成長戦略
- ② シビれる技術！有機電解合成の世界
- ③ 真のサステナブルとは？～電池の長寿命化に向けた挑戦～
- ④ バイオミミクリー～光合成に学び新しい機能を！～
- ⑤ 「熱」を制する者はカーボンニュートラルを制する！
- ⑥ 水素社会をムキムキひっぱる無機材料と水素循環技術
- ⑦ 未来を担う材料：粒子の濃厚分散・安定化を化学の視点で斬る
- ⑧ 小さけれど、パワフル！～ナノ空間の不思議を見る、知る、活かす～
- ⑨ キラル分子が導くオプトエレクトロニクスの新展開
～有機分子のキラリティで電子と光を操る～
- ⑩ ものづくりのダイバーシティを支える表面・界面
～さまざまな個性の理解が未来を拓く～
- ⑪ 大乱闘！自発分極ブラザーズ
～結晶・液晶・液体・アモルファス膜が織り成す巨大自発分極の最前線～
- ⑫ コロナで変わった・進んだバイオと化学～ニオイで健康・病気を知らう～
- ⑬ コロナで変わった・進んだバイオと化学～知っているようで知らない血液のこと～
- ⑭ コロナで変わった・進んだバイオと化学～生体分子の集合体と相分離が拓く新しい化学～
- ⑮ コロナで変わった・進んだバイオと化学～コロナがもたらした新しい化粧と美容～
- ⑯ 化学のプレゼンに役立つKNOW-HOW
- ⑰ 人生は自分で切り開くぞ！博士取得後のキャリアプラン
- ⑱ 博士課程学生オールセッション
- ⑲ 素材が変わる、化学が支えるアグリの世界
- ⑳ 技術の優位性を起点に未来を創る！～化学系ベンチャー企業の挑戦2023～
- ㉑ メカノケミストリーの最前線～叩け！揺らせ！ちぎれ！～
- ㉒ ポリマー、応答せよ！！～スマートポリマーが導く日本の未来～
- ㉓ 21世紀は“光”の時代～令和の光波長変換技術はここまでできている！～
- ㉔ 新しい有機合成化学！え、そんなところでそんなものを使って「つくる」の！？
- ㉕ Let's Enjoy Chemistry！～ From Japan to World ～
/ 日本と世界で化学を楽しもう！

産学官R&D紹介企画

産学官の諸機関の研究開発アクティビティを紹介します。参加機関の様々なアピールを見て、聴いて、お楽しみ下さい。

- R&D展示ブース ● ランチタイムセッション(講演)

学生ポスター発表

3日間で約1000件のポスター発表が行われます。いずれのポスターでも産学官の研究者と学生の熱いディスカッションが繰り広げられ、今回も優秀な発表に対してポスター発表賞が授与されます。

公開企画

無料

公開講座

- ① “おいしい”をつくる化学！～明日をもっとおいしくするために～

2023ノーベル賞解説講演

今年のノーベル賞の内容を分かり易く解説します。

コラボレーション企画

各機関からの情報発信により産学官の交流深耕、連携促進の一助とすることを目的として、コラボレーション企画を実施します。どの企画も参加者にとって興味深く有益な情報が得られる場ですので、積極的にご参加下さい。

- ① 文科省科研費学術変革領域研究(A)
「マテリアル・シンバイオシスのための生命物理化学」特別企画：
生体と共生できるマテリアルとは？
- ② 文科省科研費学術変革領域研究(B)
「精密高分子による次世代医薬開拓」特別企画：
合成高分子を医薬品に進化させる高分子工学
- ③ 文科省科研費新学術領域研究
「水圏機能材料：環境に調和・応答するマテリアル構築学の創成」特別企画(1)：
水と材料の切れない関係
- ④ 文科省科研費新学術領域研究
「水圏機能材料：環境に調和・応答するマテリアル構築学の創成」特別企画(2)：
水の科学に基づいた材料機能の創製・発現
- ⑤ 産総研特別企画：
従来の限界性能を打破する「突破材料」
～次世代の革新的材料開発に貢献する産総研の取り組み～
- ⑥ 文科省科研費学術変革領域研究(B)
「多元応答ゲム」[アプタマー生物学][革新ラマン]特別企画：
細胞内の生命分子の機能を知り、探り、視る技術を開発する
- ⑦ 文科省科研費学術変革領域研究(B)
「細胞から環境水へと繋ぐスケール横断分析」特別企画：
網羅的的化学情報の取得を可能とするセンサの実現

参加登録のご案内 <https://festa.csj.jp/2023/>

CSJ化学フェスタで実施する企画へ参加される方には
有料・無料に関わらず参加登録をお願いしています。ウェブサイトよりお申込み下さい。

早期申込期間	8月1日～9月14日	通常申込期間	10月4日～会期当日
プログラム公開	8月1日	Web予稿集公開	9月26日

フェスタ企画参加費 ※参加費はすべて税込価格です。

参加区分	正会員 ¹⁾	非会員	学生会員	非会員学生	ポスター審査員 ²⁾	プログラム集(冊子版)
早期	18,000円	30,000円	6,000円	8,000円	14,000円	2,000円
通常 ³⁾	21,000円	33,000円	8,000円	9,000円	14,000円	購入不可

*1…個人正会員・教育会員・シニア会員・法人正会員企業に所属する方が対象です。
*2…ポスター審査員の方について、審査日に限定して当日開催される企画に無料でご参加いただけます。
審査日以外の日程に参加される場合、参加登録をお願い致します。
*3…通常申込期間のお支払い方法はクレジットカードのみとなります。
*4…参加費の課税区分は全て課税です。

2023/10/17(Tue.)-19(Thu.) 会場 | タワーホール船堀 (東京都江戸川区船堀4-1-1)

主催 ■ 公益社団法人 日本化学会

後援 ■ 文部科学省/独立行政法人国立科学博物館/国立研究開発法人科学技術振興機構/一般社団法人日本化学工業協会/公益社団法人新化学技術推進協会/
国立研究開発法人産業技術総合研究所/国立研究開発法人理化学研究所/国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構/国立研究開発法人物質・材料研究機構/江戸川区

※有料・無料に関わらず参加登録が必要です。

Main event schedule table with columns for venue (A, B, C, D, E, F, G), time slots (09-17), and event details. Includes sections for '2023ノーベル賞解説講演会', '21世紀は“光”の時代', 'コロナで変わった...', '水素社会を...', '産学官R&D紹介企画', and '学生ポスター発表'.

10:30-10:40 開会の挨拶 菅 裕明(日本化学会会長/東京大学) 加藤 隆史(化学フェスタ実行委員長/東京大学)

13:30-13:35 開会挨拶 建石 寿枝(甲南大学)
13:35-13:45 核酸構造による生物種を超えた多元応答ゲノムの機構の解明:領域紹介 建石 寿枝(甲南大学)
13:45-14:15 多様な生物における非二重らせん核酸による遺伝子発現調節機構を知る 建石 寿枝(甲南大学)
14:15-14:45 核酸構造の多元機能とエピトランスクリプトームとの接点を知る 今西 未来(京都大学)
14:55-15:05 アブタマー生物学の創成:領域紹介 塚越 かつり(東京農工大学)
15:05-15:35 アブタマー生物学を活用した脳内タンパク質の機能制御 塚越 かつり(東京農工大学)
15:35-16:05 Aβ分解酵素KLIK7の発現制御機構の解明 堀 由起子(東京大学)
16:15-16:25 機能性ランンプローブによる革新的多重イメージング:領域紹介 神谷 真子(東京工業大学)
16:25-16:55 誘導ラン散乱顕微鏡法とランンプローブによる超多色/代謝イメージング 小関 泰之(東京大学)
16:55-17:25 オリジナルランンプローブの開発による酵素活性の高精度イメージング 神谷 真子(東京工業大学)
17:25-17:30 閉会挨拶 神谷 真子(東京工業大学)

13:30-13:35 開会挨拶 池本 晃喜(東京大学)
13:35-14:15 【基調講演】高機能発光を示す希土類錯体の設計と光波長変換材料への応用 長谷川 靖哉(北海道大学)
14:15-14:45 広色域・高耐久を実現する液晶ディスプレイ向け有機波長変換材料の開発 市橋 泰宜(東レ(株))
14:45-15:15 農作物を育てる青色蛍光波長変換フィルムの開発 上坂 敏之(シプロ化成(株))
15:30-16:00 三重項を利用するフロンアップコンバージョンシステムの設計 楊井 伸浩(九州大学)
16:00-16:30 二光子吸収と光アップコンバージョン:違いと相乗効果 鎌田 賢司(産業技術総合研究所)
16:30-17:00 近赤外光を可視光に変換するアップコンバージョンナノ粒子の開発 石井 あゆみ(早稲田大学)
17:00-17:30 アップコンバージョンを応用した色素増感太陽電池の開発 永田 衛男(東京理科大学)
17:30-17:35 閉会挨拶 北川 裕一(北海道大学)

10:15-10:30 開会挨拶 領域紹介 星野 友(九州大学)
10:30-10:50 タンパクを認識する環状高分子の合成 長尾 匡憲(九州大学)
10:50-11:10 精密高分子進化システムの開発 吉本 敬太郎(東京大学)
11:15-11:35 精密高分子に高親和性をもつ生体分子の共進化システムの開発 澤田 敬樹(東京工業大学)
11:35-11:55 精密高分子医用応用 小出 裕之(静岡国立大学)
11:55-12:00 閉会挨拶 吉本 敬太郎(東京大学)

13:30-13:35 開会挨拶 山本 政宏(TOTO(株))
13:35-14:10 呼吸のニオイで人を知る~化学情報による偽造できない生体認証技術実現へ期待~ 長島 一樹(北海道大学)
14:10-14:45 皮膚のニオイで疲労を知る 関根 嘉香(東海大学)
14:45-15:20 腸内細菌が作る水素ガスの驚きの働き 西村 直道(静岡大学)
15:40-16:15 がんのニオイ発生分子機構と新しいがん診断法の開発 園田 英人(伊万里有田共立病院)
16:15-16:50 バイオスニファ(高感度分子認識ガスセンサ)で健康を知る 三林 浩二(東京医科歯科大学)
16:50-16:55 閉会挨拶 高橋 祐司(東洋紡(株))

09:30-09:35 開会挨拶 杉山 由紀((株)資生堂)
09:35-10:05 コロナとコミュニケーション・化粧品:マスク着用による表情筋活動の変化 岡崎 俊太郎((株)資生堂)
10:05-10:35 微細水粒子が可能とする「水で肌を施術する」という新しい発想 井上 慎介((株)アイシン)
10:45-11:20 コロナ禍でのマスク使用実態と使用後の付着菌類の同定 朴 雅美(近畿大学)
11:20-11:55 黄色ブドウ球菌を選択的に抗菌する界面活性剤 野々村 美奈(山形大学)
11:55-12:00 閉会挨拶 田辺 佳奈(AGC(株))

13:30-13:35 開会挨拶 廣原 志保(宇都工業高等専門学校)
13:35-14:20 受け手に優しいプレゼン資料のためのビジュアル・デザイン 有賀 雅奈(桜美林大学)
14:20-15:05 納得してもらえるプレゼン術 三輪 佳宏(理学化学研究所)
15:15-16:00 英語プレゼン術:効果的スライドデザインと発表 Laurean ILIES(理学化学研究所)
16:00-16:45 論文執筆の秘策:Scienceに論文が載らなくても Science よりもインパクトを得る方法??? 有賀 克彦(物質・材料研究機構)
16:45-16:50 閉会挨拶 藤田 恭子(東京薬科大学)

09:30-09:35 開会挨拶 寺西 貴志(岡山大学)
09:35-10:10 NEDOにおける水素関連プロジェクトの現状と見通し 坂 秀憲(新エネルギー・産業技術総合開発機構)
10:10-10:45 光触媒を用いるグリーン水素製造技術の現状と展望 堂島 一成(信州大学)
10:45-11:20 太陽光を有効利用できる水分解光触媒材料の開拓 入江 寛(山梨大学)
11:20-11:55 水素機器の安全性をどう保証するか?~日本の保安思想~ 吉川 暢宏(東京大学)
13:30-14:05 超多元素ナノ物質の開発と触媒応用 北川 宏(京都大学)
14:05-14:40 グリーン水素製造における貴金属材料の利用 藤田 光晴(田中貴金属工業(株))
14:40-15:15 カーボンニュートラルに必要な大量のグリーン水素,どうやって作るの? 杉山 正和(東京大学)
15:30-16:05 放射光と高圧研究で分かった!とても身近な金属が水素を蓄える 齋藤 寛之(量子科学技術研究開発機構)
16:05-16:40 ENEOSの水素サプライチェーン構築に向けた取組み 前田 征児(ENEOS(株))
16:40-16:45 閉会挨拶 南 豪(東京大学)

13:30-13:35 開会挨拶 博林 哲也(積水化学工業(株))
13:35-14:25 固体高分子電解質電解技術が革新する新たな有機電解プロセス 跡部 真人(横浜国立大学)
14:25-15:15 香料の歴史で迎える有機電解合成 坪倉 一輝(シンクレスト(株))
15:25-16:15 フロー装置開発,機械学習の活用が導く高速電解合成 永木 愛一郎(北海道大学)
16:15-17:05 ワイヤレス電極を用いる電解合成:バイオラ電解法による機能性高分子材料創製 稲木 信介(東京工業大学)
17:05-17:10 閉会挨拶 四反田 功(東京理科大学)

※有料・無料に関わらず参加登録が必要です。

Main event schedule table with columns for time (09-18) and rows for venue (A, B, C, D, E, F, G, 産学官R&D, ポスター).

Secondary event schedule table with columns for time (09-18) and rows for venue (A, B, C, D, E, F, G, 産学官R&D, ポスター).

交流会

18:15-18:00 開場予定

9:30-12:00 文科省科研費新学術領域研究 「水圏機能材料:環境に調和・応答するマテリアル構築学の創成」

13:30-17:25 文科省科研費学術革新領域研究(A) 「マテリアル・シミュレーションのための生命物化学」

9:30-11:50 技術の優位性を起点に未来を創る! ~化学系ベンチャー企業の挑戦2023~

13:30-17:20 ポリマー、応答せよ!! ~スマートポリマーが導く日本の未来~

9:30-17:40 博士課程学生オールセッション

9:30-16:45 コロナで変わった・進んだバイオと化学 ~生体分子の集合体と相分離が拓く新しい化学~

9:30-11:50 小さいけれど、パワフル! ~ナノ空間の不思議を見る、知る、活かす~

13:30-16:45 ものづくりのダイバーシティを支える表面・界面 ~さまざまな個性の理解が未来を拓く~

9:30-11:50 小さなけれど、パワフル! ~ナノ空間の不思議を見る、知る、活かす~

13:30-16:45 バイオミミクリ ~光合成に学び新しい機能を!~

9:30-12:00 化学産業は本気! デジタル技術で進化する成長戦略

13:30-17:30 文科省科研費学術革新領域研究(B) 「細胞から環境へと繋ぐスケール横断分析」

10:00-18:00 産学官R&D紹介企画 -展示ブース-

10:00-12:00 学生ポスター発表:P4

13:30-15:30 学生ポスター発表:P5

16:00-18:00 学生ポスター発表:P6

※有料・無料に関わらず参加登録が必要です。

Main event schedule table with columns for time (09-17) and rows for venues (A, B, C, D, E, F, G, 産学官R&D, ポスター会場).

Secondary event schedule table with columns for time (09-17) and rows for various sessions and speakers.